

## 教育委員会定例会議事録

令和3年4月20日 午後2時00分 開会

## 出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	戸 苺 恵理子
委 員	菅 沼 由貴子
委 員	渡 辺 時 行
委 員	山 田 清 志

## 説明のための出席者

教育部長	前 田 清 彦
教育部次長	高 橋 純 司
教育部次長兼学校教育課長	山 本 一 之
教育部次長兼中央図書館長	尾 崎 浩 司
庶務課長	酒 井 保 吏
学校教育課主幹	桑 野 立 吾
生涯学習課長	林 弘 之
スポーツ課長	梅 野 忠 彦
学校給食課長	林 俊 光
中央図書館主幹	中 西 明

## 教育長が指定した事務局職員

主 事	近 藤 邦 宏
主 事	森 下 徹

## 議事日程

- 第1 議席の決定
- 第2 議事録署名委員の指名
- 第3 第20号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第4 その他報告 令和2年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和3年度の組織目標について
- 第5 その他報告 令和3年3月定例会市議会における教育問題について

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。今回の教育委員会が新年度第1回目となりますが、4月の人事異動により、事務局に異動がありましたのでよろしくお願いいたします。

(前田教育部長、山本教育部次長兼学校教育課長、尾崎教育部次長兼中央図書館長、桑野学校教育課主幹、中西中央図書館主幹、近藤庶務課課長補佐、森下係長)

「高本教育長」 それでは議事に移ります。始めに日程第1、「議席の決定」を行います。これは、教育委員会会議規則第5条の規定により、「委員の議席は、教育長が定める。」こととなっていますので、新年度第1回目である今回においてその議席を定めるものです。従いまして、ただ今お座りの配席を、今年度の各委員の議席にしたいと思っておりますので、今後、よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 次に日程第2、議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、戸苺・山田 両委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 続いて、日程第3、第20号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は、職員の人事に関する案件ですので、議事を非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいですか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、本件は非公開で行います。それでは、事務局からの説明をお願いします。

「山本教育部次長」 第20号議案「教職員の任用について」を資料に基づき説明。

(以下、議事内容は人事情報に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第4、その他報告「令和2年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和3年度の組織目標について」を議題といたします。それでは、事務局から説明をお願いします。

「前田教育部長」 その他報告「令和2年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和3年度の組織目標について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 学校給食課に伺います。学校給食センター包括業務委託という表現がありますが、通常の業務委託とどのような違いがあるのですか。

「林学校給食課長」 給食の調理や各学校への配送、食器の洗浄等について個別に委託するのではなく、まとめて委託するものです。令和3年8月に穂ノ原にある給食センター分の契約更新をするにあたり、それらに加えて施設や機器の簡易修繕を含む保守点検業務についても追加し、一括で委託したいと考えています。

「山田委員」 教職員の働き方改革に関連して学校教育課に伺います。月80時間以上の働き過ぎの割合が前年度に比べると減ったものの、ゼロになっていません。昨年度は新型コロナウイルスの影響で部活動や対外行事も殆どできていないと思っております。

が、それでもゼロにならなかったということは、今後部活動等が通常どおり実施されるようになった場合、また超過勤務の割合が跳ね上がるのではないかと危惧されます。ガイドラインを策定して呼びかけるだけでなく、乱暴かもしれませんが、例えば20時になると自動的に照明が落ちるといった取り組みなどもしないと、これ以上削減できないのではないかと思います。

「山本教育部次長」 教員の多忙化改善として、今後様々なことを進めていくこととなります。それに先立ち、まずは実態を正確に把握する必要があるため、今年度は月45時間以上の時間外勤務が発生した場合は、校長先生と全員面談することとしています。何が原因で、どうして遅くまで勤務する必要があるのかどうかを把握し、指導することとしています。時間外勤務縮減に際しては、各学校で様々な取り組みがなされていますが、教育委員会としても知恵を出し合いながら、校長会と一緒に進めていきたいと考えています。

「高本教育長」 小学校と比較して中学校のほうが、時間外勤務が多い傾向があります。山田委員が言われたように、この差が部活動などによるものなのか、それとも進路指導や生徒指導、保護者対応といったことが理由なのか。中学校の時間外勤務が多くなってしまっている原因をまずは突き止めていただく必要があるのかと思います。

「菅沼委員」 生涯学習課に伺います。今年度調査を予定する三河国府跡地政庁地区はどのあたりにあるのですか。

「林生涯学習課長」 八幡町の姫街道沿いにある曹源寺周辺になります。国府の一番中心地、政庁と言われるところの一角になり、その隣にある東海典礼の西側では正殿、後殿、脇殿と言われる政庁の中心部分が発見されています。

「高本教育長」 ほかにご質問等がなければ その他報告「令和2年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和3年度の組織目標について」の報告は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 続きまして、日程第5、その他報告「令和3年3月定例会市議会における教育問題について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「前田教育部長」 その他報告「令和3年3月定例会市議会における教育問題について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「戸苅委員」 学校教育課に伺います。フレックスタイム制度を、本市の教職員複数名が活用しているということですが、こういった取組となりますか。

「山本教育部次長」 いわゆる時差出勤制度となります。例えば出勤時刻を15分後ろにずらすことで、保育園の送迎などができるようにするというものとなります。これにより、例えば朝の会に少し遅れたりすることがありますが、他の先生が代替で対応するなどしています。

「戸苅委員」 休職されている先生は、育休や産休を理由とし、お休みされている女性の先生も多いと思います。こういった制度があれば、そういった方々が復帰されや

すいのではないかと思いますし、それをフォローする先生も各学校には必要なのではないかと思います。こういった制度が今後もうまく機能すると良いと思います。

「高本教育長」 例えば横浜市では、7時15分から10時までの間で学校運営に支障がない範囲でフレックス制度を活用できるようです。ただし、10時に出勤となると、支障がどうしても生じるということで、実際には制度が活用されていないという話も聞きました。このフレックス制度では対応できない場合は、育児短時間勤務のように勤務時間自体を減らすこととなるのだと思います。

「渡辺委員」 庶務課に伺います。GIGAスクール構想で子どもたちに配備される端末ですが、小学校はタブレット端末、中学校はノートパソコンという理解でよろしいでしょうか。

「酒井庶務課長」 ご認識のとおりです。議会答弁においては、可動式コンピュータという意味でタブレットという表現で統一していますが、小学校ではiPadのタブレット端末、中学校ではWindows 端末ですが、キーボードとディスプレイを切り離すことができるタイプでタブレットとしても使用可能な端末となります。

「戸荻委員」 学校給食課の学校給食無償化に対する意見となります。昨日ニュースで拝見したのですが、学校給食の無償化を行っている自治体は、人口3万人以下の自治体が多いようで、人口が多くなってくると無償化がなかなか難しいとのことでした。学校給食を無償化にして欲しいという意見もわかりますが、保護者の立場としては、毎日安価な金額で、1日の栄養価の1/3を摂取できるような給食を提供していただける今の状況については、ありがたいという気持ちのほうが大きいです。あのボリュームの昼ご飯を毎日200円程度で用意するのは非常に難しいことですし、多くの保護者にとっては、無償化していただくよりも、現在のレベルの給食を安定的に供給していただいたほうが、うれしいのではないかと思います。

「高本教育長」 最近色々な自治体の市長選挙で給食費無償化の話題が出ています。ただし、豊橋市でも議会の承認が得られなかったように、保護者の声としては別のところにあるのかもしれないかもしれません。貴重なご意見をいただきました。

「菅沼委員」 同じく学校給食課に伺います。給食費が現在毎月払いであります。これを一括にすることについて、技術的には可能だが、1回の振り込み金額が大きくなることから収納率に影響があるかもしれないとして、引き続き検討とされています。このことについて詳しく教えてください。

「林学校給食課長」 今回、保護者の負担軽減として、特に振込手数料に係る負担軽減についての質問を市議からいただいたものです。対価である学校給食費については、例えば台風で休校となった場合などはその分徴収しないこととなりますので、一括徴収の場合は、それらを踏まえて年度末に一括で徴収、ということとなります。この徴収時期が年度末に固定されることが、年度当初に徴収する税金等の一括徴収と異なる部分です。1回の振り込み金額が大きくなりますし、さらに年度末に限定されるということで、給食費の未納が発生しやすくなってしまいます。そのため、給食費の一括徴収については難しいと考えていますが、答弁の中で検討するとしたのは

振込手数料のことで、こちらについては、今後も引き続き検討していくこととしています。

「高本教育長」 ほかにご質問等がなければ その他報告「令和3年3月定例会市議会における教育問題について」の報告は以上とさせていただきます。本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会は閉会といたします。

(午後3時17分 閉会)

この議事録は真正であることを認め、ここに署名する。

教 育 委 員

教 育 委 員